

各中学校で活動中の部活動と加入率

Table with 14 columns: 加入率(%), その他, 美術, 吹奏楽, 卓球, 陸上, 剣道, 柔道, ハンドボール, ソフトボール, バスケケットボール, バレーボール, テニス, サッカー, 野球, 中学校名. Rows include 明海, 入船, 浦安, 富岡, 見明川, 美浜.

わが子の教育⑦

中学生、部活動もがんばっています

中学生生活の大きなウエイトを占める部活動。現役の中学生たちはどのように部活動に取り組み、学校生活を送っているのか。今回は中学生の部活動を取り上げる。

加入率は七割八割

市内の公立中学八校に部活動に関するアンケートを実施したところ、六校から回答があった。

活動している部は表にある通りで、今も昔も主流は定番のもの。さらに自然科学部(浦安中)とガーデニング部(明海中)・ガーディナーズ部(見明川中)が活動中。市川市と江戸川区葛西地区でも同様のアンケートを行ったが、「ガーデニング」は他にはなかった。

学校側は部活動を奨励

学校にとって部活動は「今しかできないこと、姿が浮き彫りになった。」

学習との両立は？部活動の課題は？

言うまでもなく、中学生にとっても勉強が重要な部活動を奨励する一方で、学習面での指導に各校とも力を入れている。「活動時間の厳守」(美浜中)、「部活動のがんばりを学習にも生かすよう指導」(明海中)、「日ごろから担任と顧問がコミュニケーションを図り、学習指導を実施」(見明川中)、「自宅学習などを含め、一日の計画を立てさせている」(入船中)、「すべてのことが競技や勉強につながると指導」(富岡中)などの答えが寄せられた。

しかし、部活動に関してはいくつか課題もある。一つは「習い事などで部活動を早退する生徒が多い」(富岡中)という生徒側の課題。そしてもう一つが、学校側の課題だ。「活動場所が狭い、指導者と指導する時間を確保するのが難しい」(浦安中)、「教員が多忙なため、部活動に携わる時間が作れない」(美浜中)、「顧問の高齢化と、試合期は土日もない」(明海中)というように、顧問の先生への負担を懸念する声は多かった。

運動や芸術のスキルを高めるのはもちろん、先輩や仲間との付き合いからさまざまなことを学べる部活動。充実した中学校生活を送るためにも、応援したい保護者も多いのではないだろうか。

子どもの選択肢を広げてあげることが大切

部活と勉強の両立はどちらも難しいテーマ。子どもの中には、頭をうまく切り替えて両方(100%)エネルギーを注げる特別な子もいる。だが、ほとんどの子はそうではない。部活が勉強のどちらかに偏りが出ているはず。

部活を一生懸命やる子は、朝練・午後練で疲れて勉強することもままならない。保護者の多くは、子どもが部活を一生懸命がんばっていると、厳しく勉強しろと言いきれないのが現状では。では、どうすればいいのか。「子どもの適性に合わせた指導をすること」、これに尽きます。

サッカー部

平日の練習に加え、土曜日曜も朝の八時から夕方の五時まで週七日の練習をこなすサッカー部。昨年の新人体育大会では、県大会でベスト8という好成績を残した強豪だ。「部員には純粋にサッカーを楽しんでほしい。全員で一つにまとまって、楽しみながら実力をつけていきたいです」と、三年でキャプテンの花田比加留さん。

顧問の菅原千之教諭は「生徒には自主性を重んじるよう指導しています。勉強にも自主的に取り組み、部活動と両立しています」と話す。

また、指導の一環として礼儀と感謝の気持ちも重視。日ごろから校内や他校のサッカー部員へのあいさつはもちろん、グラウンドや用具への感謝も忘れない。

▲現在、部員は四十七人

▲県大会へ向けて練習が続く

女子バレーボール部

十七人の部員が活動する女子バレーボール部は、市川浦安支部中学校バレーボール春季市民大会で準優勝、六月の県大会への切符を手にした。

スローガンは「よく笑い、よく動く!」。毎日の練習や試合でも笑顔絶えず、コート内を一生懸命動き回るといふ意味が込められている。

顧問の伊藤英樹教諭の「部活動の魅力の一つは、目標に向かって一生懸命がんばれることです」という言葉を受けて、三年でキャプテンの松元真央さんも「スランプのときも、仲間や先輩を支えられてがんばれました。県大会でベスト4目指して一生懸命練習します」と話してくれた。

民間の教育者は部活動をどう見る

中学生を客観的に見ている民間の教育者に、部活と勉強の両立について聞いた。

立といえるのではないのか

立といえるのではないのか。「子どもの適性」に合わせた指導をすること、これに尽きます。

子どもは保護者が一番よくわかっています。子どもの適性を見つめ、一番よい方法を探す。そのために「子どもの選択肢を広げること」が大切です。

塾には、受験方法だけではなく子どもの生活についての情報など、一般では人手にない情報がたくさんあります。伸栄学習会ではそれを踏まえ、お申し込み・お問い合わせは左記まで。

伸栄学習会 浦安本部教室/猫実2-1-5 大倉ビル 0352-6158 http://www.shinriinfo/

塾を 将来を考える空間として捉えてほしい 新浦安セミナー 塾長 宮川孝教

今当塾に通っている子の多くは部活動をしています。練習がハードで家庭では思うように勉強できず、塾にいる時間だけ勉強している子が多いです。「部活と勉強の両立」は本人が強く望んでいても、なかなか難しいのが現状です。

部活と勉強を両立できる子どもは少ない子、それは今日の学力格差に通じているのでは。両立がうまくできない子どもたちに対して、どう対処したらいいのでしょうか。学校では先生方は忙しく、生徒一人ひとりしっかりと向き合う時間がとれていない。保護者は子どもを応援することはできませんが、子どもは親の言うことには耳を傾けない時期に差し掛かっている。塾の役割は、それらの点をフォローすることではないかと考えています。

「新浦安セミナー」でHP検索★ 新浦安セミナー 今川1-26-2010 0720-11119

株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED 株式会社QED

スポーツを通して 国際交流! みんなでフットサル2 6/3(木) 昨年、浦安青年会議所主催で開催した「みんながフットサル」今年も「一人情味のある近所の人々」をテーマに、地域でできる国際交流の楽しさを味わってもらうと、さまざまなイベントを開催する。

浦安消防署 通信 子どもに火遊びをさせない! 安全なライターの使用を 4月中の火災件数は7件で、うち4件はキッチンで発生したものでした。ほとんどもが、調理中にその場から離れて何らかの作業をしているうちに失火してしまっただけで、いずれも軽微な火災でした。